

## 今年度の県経営安定基金からの支援について

2021年12月22日  
あいの風とやま鉄道株

今年度の実施事業に係る費用の追加及びコロナ禍における運行水準の維持のため、県経営安定基金からの追加支援をお願いしたい。

**1 滑川駅のバリアフリー化の推進 64百万円**

滑川駅のエレベーター設置工事について、エレベーター設置予定箇所の地下に用水路があることが判明し、エレベーターの設置位置や工法等の大幅な見直しが発生したことにより、追加の費用が必要になったもの。

## ・ 工事費

460百万円 (+190百万円)

(2019年12月の利用促進協議会で了承いただいた90百万円(総額270百万円の1/3)に加え、今回の増額分190百万円のうち国補助及び滑川市・県補助を除く約64百万円について県経営安定基金からの追加支援をお願いするもの。)

**2 運行水準維持のための支援 最大133百万円**

当社では富山県の新型コロナウイルス感染症対策に係る警戒レベルが「ステージ2」以上に引き上げられ、利用者数が大きく減少した期間においても減便を行わず、コロナ前と同じ水準で運行していた。このため、当該期間における運行経費の一部を運賃収入の減少率に応じて県経営安定基金の「災害に備えた安全対策費」(2014、2015年度の残余分約500百万円)から133百万円の支援をお願いするもの。